

ProMED-mail 情報 2017年 1月版

ProMED-mail <http://www.promedmail.org/> の記事から、感染症業務関係者の皆さまにピックアップ記事を紹介し、FORTH（厚生労働省検疫所の情報提供サイト <http://www.forth.go.jp/>）に掲載されるものは省略しています。

編集：厚生労働省福岡検疫所

掲載日	表題	概要
31日	ハンセン病 パキスタン	パキスタンでは20年以上前から、毎年400～500人の患者が新規に登録。多くの患者は、国の157ヶ所のハンセン病施設で無料治療を受けている。
29日	コリスチン耐性菌 中国	多剤耐性菌の治療薬物コリスリンに対する耐性MCR-1遺伝子は2015年11月に中国で初めて検出され、その後30カ国以上で検出。浙江省と広東省の2病院における臨床検体17000例で同定された大腸菌の1.4%、肺炎クレブシエラ菌の0.4%、アエロゲネス菌の0.6%にMCR-1遺伝子が検出され、臨床的な拡散を危惧。
28日	鳥インフルエンザH7N9 中国	CDC報告によると、中国保健当局は2016年9月以降、江蘇、福建、広東、マカオ、香港において鳥インフルエンザH7N9の新規ヒト感染を120人確定、内37人は死亡。ほとんどの感染者は鳥との接触歴あり。
21日	梅毒 日本	2016年日本の新規患者報告数は4518人。その約1/3は女性で、20才代がその半数を占める。若い女性に急増した原因は不明。2010年以前には年間報告数は1000人以下であったが、2011年から急増加。
17日	ハンタウイルス感染症 台湾	ハンタウイルス感染症は世界で毎年3万人罹患する脅威となる感染症。HFRSは中国、朝鮮半島、ロシア、北欧、西欧で流行。HPSはアルゼンチン、チリ、ブラジル、米国、カナダ、パナマで流行。台湾では2008年以降11例発生。患者居住周辺の半径200mのネズミ駆除を実施。
15日	E型肝炎 フランス	先進国ではHEVは汚染肉や水から感染し、急性肝炎の原因。現行の輸血ガイドラインではHEV検査は推奨されていない。多発外傷治療のため大量に輸血された血液製剤中の血小板輸血から感染し免疫低下のため慢性肝炎となった一例を紹介。
14日	A型肝炎 ドイツ	2016年11月18日から2017年1月11日の間、ベルリンで20人以上発生。その大多数は20～46才の男性同性愛者。よって、男性同性愛者にHAVワクチン接種歴無くHAV抗体陰性なら、ワクチン接種が必要。
12日	マラリア キューバ	1973年にキューバのマラリア撲滅をWHO認定。その後1983年に流行があったが厳格な蚊対策で制圧。最近、シエンフエゴスの病院に10人がマラリアと診断され入院。隣国ジャマイカは潜在的な流行国。
11日	梅毒 米国	全米の1941年統計開始以来、2000年と2001年の1期、2期梅毒の罹患率（人口10万対）は2.1人で最小。その後は年々増加し、特に男性同性愛者で流行。2015年罹患率は男性は前年比18.1%増の13.7人。女性は2013年から増加、2015年罹患率は前年比27.3%増の1.4人。
10日	黄熱 南米	2016年のヒト報告数はブラジル29人、コロンビア12人、ペルー80人。ペルーの報告数は過去9年間で最大。
8日	ウスツウイルス ヨーロッパ	過去数年間でヨーロッパ各国でウスツウイルスのヒトと野鳥への新興感染の証拠あり。早くも1996年にイタリアでクロウタドリの致死性感染の報告有り。
3日	アライグマ回虫 米国	Baylisascaris procyonisはアライグマを通常宿主とする回虫。人に感染すれば幼虫移行症となり、治療困難な致死性髄膜炎を起こす。主に幼児にとって重篤な人獣共通感染。屋外リハビリ参加者347人の7%にこの回虫抗体が陽性であったため、不顕性感染する可能性も推測。
3日	デング熱 フィリピン、マレーシア	2016年フィリピン西ビサヤ地方での罹患数は87%増の26670人、内238人死亡。最も多い都市はセブ市の3933人、内28人死亡。2016年マレーシア全国の罹患数は60%減の3549人、内10人死亡。